トヨタ パートナーロボット

TOYOTA Partner Robot

トヨタは「人との共生」を目指して、医療、介護、生活、仕事のシーンで、人のパートナーとして人を サポートするパートナーロボットの開発を進めています。

An overview of Partner Robot technology, which was designed under the concept of "harmony with people", and information regarding Toyota's history in the field as well as videos showcasing the abilities of some of tomorrow's

コンセプト Concept

「歩く」「持つ」「住む」「働く」、生きることは動くこと。トヨタは、これまで、より多くの人を、より遠くへ、 より速く、動かす自動車を作ってきました。

トヨタは、これからの「医療・介護・福祉」「移動」「生活」「仕事」といった様々な暮らしのシーンで、屋内 から屋外まで、自立から支援まで、人と共に、人の傍で、人の為に、人の様々な「動く」をサポートし、人 の役に立つパートナーロボットの開発を進め、人のクルマとロボットと家と街が優しくつながる未来の 社会に貢献していきます。

Since Toyota's founding, our corporate spirit has been "To enrich society through making things." Based on this spirit, Toyota has been developing human-assisting partner robot.

Our goal is to build robots that embody "kindness" and "intelligence" and that will be able to assist with human activities in applications such as assistance, elderly care, manufacturing, and mobility in the near future.

実用化に向けた4領域での支援

パートナーロボットビジョン Partner Robot Vision すべての人に移動の自由を そして、自らできるよろこびを

Mobility for All, Joy of Self-reliance



■ 開発ヒストリー History



産業用ロボットの導入 ロボットの導入による生産の自動化



パートナーロボット 技術コンセプトの発表 愛知万博2005 EXPO 2005 AICHI,J



Winglet(ウィングレット) 技術コンセプトの発表



2012年

生活支援ロボット 技術コンセプトの発表 Human Support Robot



トヨタ中核事業のひとつに Training to Become One of Toyota's Core Operations Toyota is implementing its invention of the "partner robot." This will evolve the technology of industrial robots such that they can be applied to the advanced technology of automobiles. IT and other a

1980年

2000年

2005年

要素技術の研究開始

Comcept Technology

2007年

2008年

2011年

2010年代~

パートナーロボット

パートナーロボット 開発ビジョンの発表



医療介護支援ロボット 技術コンセプトの発表 Care Assist Robot



パートナーロボット 順次実用化 Patner Robot



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > https://www.tcmit.org/360virtual/ これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介するデジタルアーカイブです。

360 度 VR コンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.